



かみとんだ

第 131 号
2010.9

議会だより

「議会だより」は、上富田町のホームページに掲載しています。



今年も恒例の熊野高校吹奏楽部による「まちかどコンサート」が行われました。

7月20日 くちくまのまちのほっとステーション（JR朝来駅）で

※当日は生徒のすばらしい演奏が大勢の人を魅了していました。

6月議会で5議員が一般質問を行いました！

榎本 敏議員：☆さわやか上富田協働推進事業について ☆有害鳥獣被害について

沖田公子議員：☆学校給食について ☆地上デジタル放送への完全移行に向けての取り組みについて

木村政子議員：☆子宮頸がんワクチンの公費助成を行ってはどうか ☆保育所について

井澗 治議員：☆町長の政治姿勢について ☆国民健康保険事業について ☆水道事業について ☆紀南病院の現状について ☆ゴミ最終処分場について

山本明生議員：☆老人の買い物サポートについて ☆農業振興について

発行／和歌山県上富田町議会 編集／議会広報特別委員会

〒649-2192 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来763
TEL(0739)47-0550 FAX(0739)47-5959

会期 (平成22年6月10日～18日) 9日間

6月定例会に町長から、条例、補正予算、人事関係の計12件の案件が提出され、いずれも原案のとおり承認・可決・同意しました。

6月
議会

補正予算関係(一般会計)

<平成22年度 一般会計補正予算(第2号)>……今回2億9,958万9千円を追加し、予算総額を58億346万9千円としました。

(主な事業内容)

◎教育費

- ・コミュニティ助成事業補助金 250万円
(市ノ瀬青年団への芝居用具補助金)

市ノ瀬の地芝居は、江戸時代末期から実施されてきた歴史あるもので、毎年10月12日、13日に春日神社で行われています。活動の中心は、祭典芝居実行委員会(市ノ瀬青年団)で、この地芝居の伝統を引き継ぐため、地元の小・中・高校生も役者として参加し、現在地域をあげての取り組みが行われています。



昨年の芝居より

- ・市ノ瀬コスモス園花祭補助金 200万円
(市ノ瀬コスモス園の花祭り補助金)



毎年花祭りが開催されている市ノ瀬南岸小山河川敷のコスモス園（昨年度より）

- ・スポーツ施設備品購入費 250万円
(上富田スポーツセンターのラグビー場、少年サッカーゴール等の備品購入費)

・体育施設管理費……………2億9,013万4千円

(上富田スポーツセンターの多目的グラウンドに、クラブハウス、人口芝グラウンド、夜間照明施設の天然芝生化開設工事費で、この財源については、都道府県フットボールセンター整備助成金とスポーツ振興くじ助成金の計1億9,829万6千円を充てています。尚、残りの財源については、地方債で7,550万円、その他一般財源となっています。)

上富田スポーツセンター
多目的グラウンド



条例関係等

◎上富田町報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例

(朝来財産区管理会の会長及び委員の現行の報酬については、平成8年度に改正されたものであり、他の財産区議員の報酬等との整合性を図るため、今回会長については年18,000円各委員については年14,000円の増額改正をする。)

◎上富田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

(平成22年度国民健康保険税の税率の改正をするものであり、医療費の増加している中で、平成21年度決算で赤字が生じ、国民健康保険事業の運営が苦しくなっていますので、今回、平均8.7%の増額改定をするもの。)

◎第4次上富田町総合計画基本構想の策定について

(総合計画基本構想の策定については、平成21年10月1日に総合計画審議会を設置し、24名の委員により様々な立場による多角的な視点で、将来の町の目指すべき姿を示すとともに、これらを実現するための基本的な施策等について議論を重ね、平成22年5月21日に審議会会长より答申がありました。第4次上富田町総合計画基本構想では、第3次上富田町総合計画を発展的に継承しつつ、将来像を「みんなが学んで花ひらく口熊野かみとんだ」と設定して、自立と協働のまちづくりを推進するとともに、「明るく豊かなまちづくり」を基本理念とし、明るく生活ができる心の豊かさが実感できるまちづくりを目指しています。今回、地方自治法第2条第4項の規定により、議会の議決を求めるものです。)

※議会では、総合計画基本構想を審議するため、特別委員会を設置しました。

委員長 池口 公二
副委員長 木村 政子
委 員 大石 哲雄
〃 畑山 豊
〃 沖田 公子
〃 井潤 治



人事案件

◎任期満了に伴う上富田町教育委員会委員の任命について、議会の同意が求められ、全会一致で同意しました。

朝 来 出嶋 寿郎 氏（再任） 岡 谷本 智子 氏（再任）

◎任期満了に伴う西牟婁郡公平委員会委員の選任について、議会の同意が求められ、全会一致で同意しました。

上富田町 河畠 好輝 氏（再任） すさみ町 田中 勝巳 氏（新任）

◎上富田町朝来財産区管理会委員の選任について、議会の同意が求められ、全会一致で同意しました。
(岩崎区の通常総会において役員改正があり、それに伴い選任する。)

岩 崎 鈴木 敦夫 氏 高垣 功一 氏 切原 義史 氏

議会の主な動き

○全国森林環境税創設促進議員連盟の第17回定期総会

開催日 平成22年7月15日

場 所 田辺市

この議員連盟は、全国の関係市町村議会が一致団結して、森林が果たす公益的機能とその重要性を広く国民に訴えるとともに、森林、林業、山村対策の抜本的な強化をはかるため、二酸化炭素排出源（化石燃料等…石炭、石油、天然ガスなど）を課税対象とする新たな税財源である「全国森林環境税」の早期実現を目指しているものです。

今年度の総会は、田辺市で開催され、上富田町議会の奥田議長が「大会宣言」を朗読しました。



○和歌山県町村議会議長会主催の全議員研修会

開催日 平成22年7月30日

場 所 有田川町 きびドーム

講 演 東京大学名誉教授

大森 彌 氏

「これからの町村と議会」

当時は、議員12名全員が参加し聴講しました。



ここが聞きたい!

平成22年6月定例会の一般質問は、日程2日目の6月15日に行われ、5議員が登壇し、当局の考え方を質しました。その質問、答弁の趣旨をまとめて掲載しています。



榎本 敏議員

- ①さわやか上富田協働推進事業について
②有害鳥獣被害について

①さわやか上富田協働推進事業について

②有害鳥獣被害について

質問 平成19年度から3年間の期間ということで、いろんな取り組みがされ、継続の事業もあります。新しい形の住民参加の生涯教育の実践だと思っています。

当初この事業は3年間ということですが、第4次上富田町総合計画基本構想の中に、将来像といふことで、自立と協働のまちづくりという1項目があり、この協働と、今まで3年間の取り組みの協働との関連性があるのか聞かせていただきたい。

町長 この協働事業で多くの分野で、成果が出たと判断しています。

成果を踏まえ、一部の事業については、予算を計上し、または継続できるよう事業計画を立てています。

第4次総合計画の協働の関係ですが、軸は一緒に、住民の方と行政が一体になって町の振興に取り組むということは一緒ですが、さわやか上富田

生涯教育の実践だと思っています。

当初この事業は3年間ということですが、第4次上富田町総合計画基本構想の中に、将来像といふことで、自立と協働のまちづくりという1項目があり、この協働と、今まで3年間の取り組みの協働との関連性があるのか聞かせていただきたい。



さわやか上富田協働事業により、ラベンダーの花で地域活性化の活動を行った「下鮎川環境美化クラブ」

協働事業は、3年間という期間が決められている、予算が決めているという狭義（範囲が狭い）の問題があります。

質問 第4次総合計画は広義（範囲が広い）であり、物事を考える軸は一緒に、発展の度合いによって違うという意味をご理解いただけようお願いします。

農作物を守る予防策について、有害駆除申請の出前に、なんとか未然に被害を防ぐ手立てがないのかと専従でパトロールをしている「鳥獣から作物を守る我ら環境整備隊」という事業をしている町がありますが、この辺も検討して、これから取り組みを聞かせていただきたい。

農作物に対する被害による被害金額は、また年々増加の傾向にあるのか、ないのか。

②有害鳥獣被害について

会は、それなりの対応をしてくれるということです。今後も、継続して守ってくれる環境はつくりたいと思います。

農作物等の鳥獣被害状況については、農家からの届け出件数が52件あります。

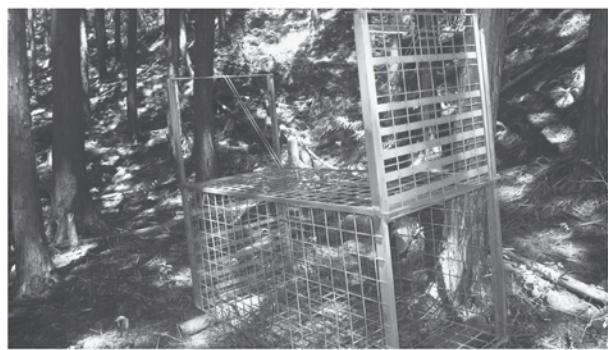
町長 日高川町では有害駆除の前に12名の環境整備隊で守るということです。良い事だと思っていますが、被害の状況、地域的な違い、予算の効率上等、いろんな問題があると思います。

一つでも被害を少なくするということで、研究はさせています。被害の傾向としては、ここ2、3年は、ほぼ500万ぐらいで推移をしている状況です。

農家からの届による被害額の計は195万5,200円となつており、届け出以外で町が直接獣友会へ依頼する分を含めると、約500万ぐらいに達するのではないかと推計しています。



有害鳥獣被害防止のために設置したイノシシ用の箱わな



岩田立平（写真左）生馬かくれ谷（写真右）

あるという答弁をさせていただいています。

保育所の問題とか学校施設の耐震問題を議会で議論していただき、それをやめてまで給食をする

ということであれば、来年度からでも実施します。

ただそのときに町民の方々が、朝来の小学校はよくなつたのに、中学校は危険性があるよとい

批判を受けるのも事実です。いかに事業の選択を

するかということは、今後議論させていただきました

す。いかに事業の選択をするかということは、今後議論させていただきました

①学校給食について



沖田公子議員

- ①学校給食について
- ②地上デジタル放送への完全移行に向けての取り組みについて

子育て、家庭支援、公平性の確保から、未実施校における給食実施に向けた取り組みが課題であると認識しているところであります。

今後、町財政の需要が増えることが予想され、限られた財政の中では、第4次総合計画に実施するに明記できないのが実情です。

しかし、食育は重要な課題と位置づけ、今後研究、検討を重ねながら進めてまいりたいと思いま

す。しかし、食育は重要な課題と位置づけ、今後研究、検討を重ねながら進めてまいりたいと思いま

す。しかし、食育は重要な課題と位置づけ、今後研究、検討を重ねながら進めてまいりたいと思いま

②地上デジタル放送への完全移行に向けての取り組みについて

デジタル化されるというものは、国の電波利用の変更によるもので、地方に対しても財政上の支援がないのが実態です。

この1年間以内に自分のテレビが見えるのか、これを確認していただいたら、早期に解決できると思うのです。

この1年間以内に自分のテレビが見えるのか、これを確認していただいたら、早期に解決できると思うのです。

この1年間以内に自分のテレビが見えるのか、これを確認していただいたら、早期に解決できると思うのです。

この1年間以内に自分のテレビが見えるのか、これを確認していただいたら、早期に解決できると思うのです。

この1年間以内に自分のテレビが見えるのか、これを確認していただいたら、早期に解決できると思うのです。

この1年間以内に自分のテレビが見えるのか、これを確認していただいたら、早期に解決できると思うのです。

この1年間以内に自分のテレビが見えるのか、これを確認していただいたら、早期に解決できると思うのです。

この1年間以内に自分のテレビが見えるのか、これを確認していただいたら、早期に解決できると思うのです。

この1年間以内に自分のテレビが見えるのか、これを確認していただいたら、早期に解決できると思うのです。



2011年（平成23年）7月24日の正午までに、今までのテレビ放送（地上アナログ放送）が終了し、地上デジタル放送に完全移行となります。

役場庁舎内においても、これに対応するため地上デジタル放送対応テレビに変更しています。

○役場屋上にあるUHFアンテナ（写真右上）

（UHFアンテナは、地上デジタル放送の受信に必要で、現在ほとんどの家がすでに設置しているものです。）

○役場玄関ホールに設置しているデジタルテレビ（写真左上）

（地上デジタル放送対応テレビ以外の現在使用しているテレビで見る場合は、デジタルチューナーが必要です。）

町長 給食の問題については、平成11年、17年、18年、今回と質問をいただいています。

教育施設を優先してするのかということです、いざれも財政上の問題が

教育基本法に基づく食育推進基本計画では、学校給食の充実が示され、学校給食の果たす役割はより重要となっています。

また、食習慣の形成や

教育の推進の中に、「学校家庭が一体となり、体力向上に努める必要があります。そして、これらの基本に、食育を重要な課題と位置づけていきます」と述べています。

地域への対応。

③町民への周知や啓発、苦情や相談体制について。

以上、町長の考え方を聞かせていただきたい。

新たな難視聴地域については、国やNHKの補助制度もあります。国や県の事業を活用して、明らかに受信状況が厳しいと思われる地点については、受信点調査を実施し、

その結果に基づいて地上デジタル難視聴の解消に向けて関係者と協議を進めています。

アナログ放送の打ち切

りが迫っています。早く難視聴地域を把握し、早急に対処すべく、積極的に啓発活動に取り組んでいきます。

木村政子議員

①子宮頸がんワクチン接種に公費助成を
②保育所について



質問 ①子宮頸がんワクチン接種に公費助成を
希望する女性の7割以上が予防できるとの研究成果が出ている。全額自己負担で456万円の高額な費用がかかるので、家庭の貧富の差に関係なく、接種ができるよう公費助成をしてはどうか。

教育も必要と考えるがどうか。
特に20～30歳代のガン検診の受診をうながす啓発が大切だが、この取り組みはどうか。

町長 市町村の財政で左右されないよう、国や県の政策でやるべきだと思うが、国でできない場合、町も考える必要が出てくる。

質問 ②保育所について
上富田町の基本構想案では「女性の就労意識が益々増大し、社会進出も進んでいます。女性の社会進出を支えるため、働きながらでも安心して子育てのできる環境づくりを進めていきます」と述べられている。耐震化とのからみもあり、保育所の統合が計画されているが、現在の進捗状況はどうか。

住民生活課長 延長保育について、現在の2園から広げてほしいとの要望があるがどう考へるか。



町長 保育所の必要性は認め、充実すべきだと考えているが、国の補助がなくなり、2億4,000万円ほど持ち出している。一ヶ所に固めることで充実できるので、統合計



統合を計画している、生馬保育所（写真左） 岩田保育所（写真中央） 市ノ瀬保育所（写真右）

種すれば、7割以上が予防できるとの研究成果が出ている。全額自己負担で456万円の高額な費用がかかるので、家庭の貧富の差に関係なく、接種ができるよう公費助成をしてはどうか。

また、きちんとした性教育も必要と考えるがどうか。
特に20～30歳代のガン検診の受診をうながす啓発が大切だが、この取り組みはどうか。

質問 上富田町の基本構想案では「女性の就労意識が益々増大し、社会進出も進んでいます。女性の社会進出を支えるため、働きながらでも安心して子育てのできる環境づくりを進めていきます」と述べられている。耐震化とのからみもあり、保育所の統合が計画されているが、現在の進捗状況はどうか。

住民生活課企画員 延長保育の実績は、朝来第1保育所で平成21年度、20名。岩田保育所は利用者ゼロ。今後も低年齢児保育の希望が増え、フルタイムで働きたい保護者が多くなると思う。

今年度の低年齢児の入所申し込みは、朝来第1保育所に多く、希望者全員入所できず、保護者の就労時間を考慮し、調整した。

1歳児保育実施の朝来第2保育所で、二ースに合わせて開所時間延長の検討をしていきたい。



山本明生議員

①老人の買い物サポートについて
②農業振興について



この時、こういう事態が来るということで、バリアフリー化したバスも購入しているし、時刻表もそれに合わせてしていますが、それ以上に増して、やはり高齢化が進んできたなと思っています。

①老人の買い物サポートについて

質問　スーパー・マーケットなどの近くに住んでいられる方はそんなに不便ないはないかもしませんが、そうでない方は何かのサポートがあれば助かるといわれています。何かよい施策はないものでしょうか。

町長　平成13年に上富田

町はコミュニティバスを事業計画しています。

有償ボランティア、要す

とです。

町長　梅の問題ですが、今年は梅のほうの研究は

先日も、テレビの中で、例えば神戸コーポでは、宅配を重視した中で運営しているよというこ

るに、若いお母さん方に上富田の場合であれば、オーナーとか、アピアへ行つて物を買つてそれを持つて行く。但し有償でないので、それに対して幾らかのお金をいただくという格好のもの。

この段階、どの程度のニーズがあるか調査研究させてもらいます。

②農業振興について

職員には、少子高齢化を迎え、上富田町の行政としてどういう課題が出てくるかという事を研究させています。

この買物サポートそのものも幾つかのタイプがあると思うのです。自分が買い物に行くタイプと、反対に物を持って来てもらうというタイプ。

これが、買い物に行くというタイプになりまして、コミュニケーションなどを利用していくなどいろいろな格好に。

また、物を持つて来てもらうというのは、今、全国的にいろんな形で研究されています。

結果として昨年より所得がどのようになるかわかりませんが、農家経済は苦しいことには変わりはありません。民主党の所得補償制度が梅に適用されればどのようになるかわかりませんが・・・。

生産面での振興も大事ですが、加工、販売について考えていかねばならないと思います。何かよい施策はないもので

よということを聞いてきたのですが、今の状況でしたら、約束した梅の数量そのものも納品できないうような状況です。

ただ今年のことを踏まえて、今後梅産業について研究させていただきま

総務政策課企画員

現在、田辺広域圏として、食の祭典関係で、東京でのセールス計画を進めています。できる限り生産者と連携しながら、販売を進めていくという形で進んでいます。



町内を走っているコミュニティバス（市ノ瀬農村環境改善センター前で）とバスの内部

各常任委員会現地調査

総務教育常任委員会 平成22年7月13日

産業民生常任委員会 平成22年7月20日 実施

5月17日の臨時会において新たに改選された各常任委員会が、町内等の現地調査を行いました。



総務教育常任委員会では、岡小学校体育館建築現場、生馬小学校・上富田中学校の耐震改修及び英語授業等の視察を行いました。



岡小学校で



上富田中学校の英語授業で



産業民生常任委員会は、上富田浄化センター他 町内12箇所の現地調査を行いました。



水道監視室で



上富田浄化センターで



口熊野デイサービスセンターで

私たちが今回議会広報特別委員会に選ばれました。町民の皆さんによく見ていただきたいとする「議会だより」にしたいと考えています。ご愛読をお願いします。

編集後記

委员長
副委員長
委員
吉田 池口 横木 畑山 三浦 木村
盛彦 公二 敏 豊 耕一 政子



編集中の議会広報特別委員会